

伸びる力

2020, 1, 15(水) No.26



新年明けましておめでとうございます

チャレンジ精神を発揮して自分の力を伸ばそう！

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

今年令和になって最初の新年であり、干支は「庚子（かのえね）」です。「庚子」は、変化の多い年とされています。しかし、「新たな事への取組やその達成のために自分自身の知識を増やし、心や精神を鍛える事」にはよいそうです。

本校には「明倫小A（あいさつ）B（掃除）C（チャレンジ：開拓精神）」があり、Cのチャレンジするにはよい年ではないかと思ひます。その意味でも自分の目標をしっかりと決め、目標達成のための見通しをしっかりともち、教育活動に取り組んでいきたいと考えています。そのためには、子供たちのためにこれまで取り組んできたことを一層充実させていくとともに、子供たちの主体的な学びをしっかりと支援し、今までの積み重ねの上に、これまで以上に明倫小学校のみんなが協力し、助け合いながら一人ひとりを高めていくことが必要です。

1月8日の始業式には、子供たちのやる気に満ちた元気な顔をたくさん見ることができました。各学年1名ずつになかよし学級を加え、計7名の子供たちが今年度の決意を発表してくれました。発表する態度はもちろんでしたが、学年の発達段階や生活内容に応じた素晴らしい決意でした。（学習のこと、生活のこと、次の学年や中学校に進級・進学することなど具体的に述べてくれました。）その証拠に全校の子供たちが一生懸命に発表に聴き入っていました。発表する人も聴く人も全員のやる気が伝わってきました。代表の子供たちが述べてくれた内容は、次のとおりです。

○「親思う心にまさる親心 今日音すれ 何ときくらん」私は、冬休みにたくさんのお手伝いをしました。家族を笑顔にしたいと頑張りました。たくさん頑張ったけれどやっぱりお母さんにはかないません。でもお母さんは「萌花ちゃんが頑張ってくれるからすごく助かるよ。」とほめてくれました。とてもうれしかったです。これからも自分にできるお手伝いを増やしていこうと思ひます。今年、私の妹が入学してきます。妹に学校のことをいっぱい教えてあげたいです。廊下は走ってはいけないうこと、友達に優しくすること、教えてあげることがいっぱいです。立派なお手本になりたいです。 【1年 来栖 萌花】

○ぼくは今年頑張りたいことが3つあります。1つ目は本を1日30分読むことです。「万巻の書を読むにあらざるよりは いずくんぞ 千秋の人たるをえん」松陰先生の言葉のようにたくさんの本を読んでこれからも勉強を一生懸命に頑張っていきたいと思ひます。2つ目は絵を描くことです。風景や自然の様子を描きたいと思ひます。描き方を本で勉強して描きたいと思ひます。3つ目は好き嫌いをしないことです。ぼくは体が小さいので好き嫌いをせず、たくさんごはんを食べて大きな体をつくらたいと思ひます。この3つを今年頑張りたいと思ひます。 【2年 濱村 晴一】



○「志を立てて もって 万事の源となす 書を読み てもって 聖賢の訓えをかんがう」この朗唱文は、何事をするにも志がなければ何もならない。目標を立てて行動しようという意味があります。松陰先生の言葉をもとに今年私は目標を立てることにしました。1つ目は掃除をしっかりと時間いっぱい頑張ることです。学校がきれいになればすっきりとした気持ちになれるからです。2つ目は友達と縄跳びの練習を頑張ることです。友達と一緒に練習すると楽しく上手になれます。特に後ろあやとび20回にチャレンジしたいです。休み時間に進んで取り組みたいと思ひます。ふわふわ言葉もたくさん言いたいです。自分が決めたこの2つの目標に向かって頑張ります。 【3年 刀禰 由菜】

○「志を立てて もって 万事の源となす 書を読み 聖賢の訓えをかんがう」これは、3年生の朗唱です。松陰先生は、何事をするにも志をもつことが大切であると言っておられます。そこでぼくは、今年目標を立てました。それは、健康に気を付けて元気に登校することです。そのために好き嫌いをせず、毎日栄養のあるものを3食食べるように心がけたいです。なぜそのように思ったかということ、去年の末にぼくのクラスは学級閉鎖になってしまいました。多くの友達がインフルエンザや高熱に苦しんでいました。テレビでも多くの方が体調を崩している様子を見て心を痛めました。健康であればどんなことにもチャレンジできます。寒い冬ですが、まずは健康に気を付けて元気に過ごしたいと思います。

【4年 中山 陽】

○今年が小学校生活最後の年です。責任のあるきびきびとした行動をとることが私の目標です。このことはどの学年でも大切なことですが、最高学年となる6年生がやることの意味が特に大きいと思います。6年生が下学年の手本となり、実行していくことで学校全体が引き締まっていくからです。「道は即ち高し、美し約なり 近なり 人徒に其の高く且つ美しきを見て もって 及びべからずと為し 而もその約にして且つ近く 甚だ親しむべきを 知らざるなり」これは5年2学期の朗唱文です。人の歩むべき道は、気高く美しい。しかし、人は道の気高さと美しさだけを見て『自分にはできない』と決めつけてかかるが、道が簡単で身近で親しみやすいものとは知らないという意味をもっています。学校を引っ張っていく学年になるということを見ると、責任はとて大きいと思います。だからこそ、松陰先生のおっしゃるように最初からあきらめるのではなく、失敗しても最後まで取り組み続けていきたいと思います。そして、自分から積極的に行動し、人から頼りにされる6年生に私はなりたいです。

【5年 小島 直果】

○私が6年間で頑張ったことは発表です。音楽会で合奏や合唱をしたり生活科で劇をしたり、シオパークについて発表したりしたことです。みんなで協力し合って素晴らしい経験をすることができ、心に残る思い出ができました。私は、今まで発表することが苦手でした。でも、みんなのお陰でできるようになりました。自信がなかった私を友達や先生方が引っ張ってくださって勇気をもつことができました。ここで得た自信をこれからも生かしていきたいと思います。「人賢愚ありと雖も 各々一の才能なきはなし 湊合して大成する時は 必ず全備する所あらん」3学期は、小学校最後の学期です。中学校に向けて、松陰先生の言葉を胸に自分のよさや苦手なことを見つめ努力していきたいです。この3学期、特に2つのことを頑張りたいです。1つは発表を進んですることです。2つ目は中学校でスポーツを頑張りたいので、家の周りを5分間走ることを続けたいです。

【なかよし6年 山根 瑠菜】

○新しい年を迎えました。ぼくは小学校生活最後の学期を迎えるにあたって、新たな目標を立てました。それは、「恩を返す」ということです。なぜかということ、お世話になった人にお礼をしていないからです。6年3学期の朗唱に「天地には大徳あり 君父には至恩あり 徳に報ゆるに心をもってし 恩を復すに身をもってす 此の日再び難く 此の生復びし難し 此の事終えざれば 此の身息まず」とあります。これは、受けた恩に感謝し、全力を尽くして恩返しをしなければいけないという意味です。ぼくはお礼を伝えるために次の事をしたいです。友達が悩んでいたら話を聞いてあげて、必要な時には解決策を出してあげたいです。僕たちに勉強を教えてくださいました先生方には、困っていたら協力したいです。どんなときにも支えてくれる家族には「ありがとう」と言いたいです。そして、僕達を慕ってくれた下級生達には声をかけたいです。小学校生活最後の学期は、これまで以上に多くの人と関わって悔いのない時を過ごしたいです。

【6年 山本 宗茂】

さて、3学期がスタートしました。3学期は、6年生にとっては小学校の締めくくりであるとともに、中学校へ進学する準備の時期になります。他の学年にとっても、それぞれの学年のまとめと次の学年に進級する準備段階となります。3学期は6年生が49日、他の学年が53日しか授業日がありません。

学校といたしましては、子供たちのために1日1日を大切に、よいまとめと準備ができるようにしたいと考えています。ご家庭でも、「まとめと準備」という意識で子供たちのよいところを認め、励ましていただきますようよろしくお願いいたします。

今年も全力で襷をつなぎます！ 萩市民駅伝へ出場 (1/19)



1月19日(日)に行われる第69回萩市民駅伝競走大会に明倫小学校チームが出場します。今年、男性チーム(チーム明倫)と女性チーム(美アスリートガールズ)の2チームが出場します。先生方は、速く走ることはできないかもしれませんが、どのチームよりも一生懸命に走り、襷をつないでいきたいです。そして、明倫小学校の先生方の頑張りを皆さんに伝えたいと思いますので、もしも時間がとれましたら応援をお願いします。

※ 学校経営・校長室だよりへの保護者・地域の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。

年 組 児童氏名 ()

